

このことについて、下記のとおり「麦作情報（第6号）」について送付しますので、業務の参考にしてください。

令和7年産麦作情報（第6号）

1. 気象の概要（3月5半旬～4月2半旬）

- ◆平均気温…平年よりかなり高く推移した（平年比+5.2℃）。
- ◆降水量 …平年よりかなり少なく推移した（平年比13%）。
- ◆日照時間…平年よりやや長く推移した（平年比104%）

2. 管内麦類の生育状況

▼佐城管内の調査結果（4月14日調査）

場所	品種名	播種日	出穂期
鍋島	シロガネコムギ	11/24	4月13日
北川副	さちかおり	11/24	4月16日頃
川副	はるか二条	12/10	4月11日

- ・小麦・大麦ともに、3月までの低温と乾燥の影響で草丈が低く、莖数は「さちかおり」など一部の品種を除き少ない傾向となっている。
- ・11月下旬播種の大麦では、穂揃い期を迎えている圃場が見られる。
- ・11月20日頃に播種された小麦や12月上旬に播種された大麦は、現在、出穂期を迎えている。

参考 農試作況データ（4月15日調査）

◎農試作況試験における麦類の生育（4月15日調査）

品種	播種期 (月/日)	年次	穂数 (本/㎡)	葉色 (止葉)	止葉 葉位(L)	概況 (平年・平均と比較して)
シロガネコムギ	11/20	本年	461	42.2	10.2	[気象] 3月21日～4月15日まで ◆平均気温…平年より0.8℃高い ◆日照時間…長い(平年比123%) ◆降水量…少ない(平年比51%) [生育] ◆穂数 11/20「シロガネコムギ」はやや多く、12/10「シロガネコムギ」は少ない、12/2、12/10「サチホゴールデン」、12/10「はるか二条」は多く、12/2「はるか二条」はやや少ない。 ※()内は未出穂を含む数値。 ◆葉色(SPAD値) 11/20「シロガネコムギ」、12/2「はるか二条」は淡く、12/10「シロガネコムギ」はやや濃い、12/2「サチホゴールデン」、12/10「はるか二条」は平年並み、12/10「サチホゴールデン」はやや淡い。 ◆止葉葉位 11/20「シロガネコムギ」は多く、12/10「シロガネコムギ」、12/10「サチホゴールデン」は平年並み、12/2「サチホゴールデン」、12/2、12/10「はるか二条」はやや少ない。 ◆生育ステージ(次頁参照)
		平年	445	45.6	9.2	
		平年比(差)	104	-3.4	+1.0	
	12/10	本年	252 (397)	48.2	9.3	
		平年	455	46.8	9.0	
		平年比(差)	55 (87)	+1.4	+0.3	
サチホゴールデン	12/2	本年	557	46.4	9.4	
		4ヵ年平均	515	46.3	10.2	
		平均比(差)	108	+0.1	-0.8	
	12/10	本年	555	44.2	9.7	
		平年	480	46.0	9.8	
		平年比(差)	116	-1.8	-0.1	
はるか二条	12/2	本年	567	49.9	9.1	
		4ヵ年平均	591	52.0	10.0	
		平均比(差)	96	-2.1	-0.9	
	12/10	本年	624	50.4	9.4	
		7ヵ年平均	555	51.0	9.8	
		平均比(差)	112	-0.6	-0.4	

◎生育ステージの比較

品種	播種期 (月/日)	年次	幼穂形成 始期 (月/日)	節間伸長 開始期 (月/日)	莖立期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)
シロガネコムギ	11/20	本年	2/3	3/1	3/5	4/7	未
		前年	1/26	2/11	2/13	3/24	5/18
		平年	2/2	2/19	2/19	3/30	5/23
		平年差	+1	+10	+14	+8	—
	12/10	本年	3/5	3/17	3/19	4/11	未
		前年	2/14	2/20	2/24	4/1	5/20
		平年	2/21	3/1	3/4	4/5	5/25
		平年差	+12	+16	+15	+6	—
サチホゴールデン	12/2	本年	2/13	3/12	3/14	4/8	未
		前年	1/29	2/16	2/20	3/28	5/13
		平年	2/6	2/23	3/2	3/29	5/12
		平年差	+7	+17	+12	+10	—
	12/10	本年	2/18	3/13	3/16	4/11	未
		前年	2/2	2/20	2/20	3/31	5/14
		平年	2/12	3/3	3/5	4/3	5/16
		平年差	+6	+10	+11	+8	—
はるか二条	12/2	本年	2/13	3/8	3/10	4/7	未
		前年	1/29	2/16	2/20	3/29	5/12
		平年	2/6	2/22	3/4	3/28	5/13
		平年差	+7	+14	+9	+9	—
	12/10	本年	2/18	3/10	3/12	4/11	未
		前年	2/1	2/20	2/20	3/31	5/14
		平年	2/11	2/27	2/28	4/1	5/17
		平年差	+7	+11	+12	+10	—

3. 今後の管理

○穂揃期追肥（実肥）

- ・タンパク含有率向上のため、穂揃期追肥を施用する。特にパン用小麦は必ず施用する。
- ・穂揃期追肥が施用されないと、タンパク（％）および容積重（g/L）が低下し、品質評価基準値を満たさない恐れがある。

葉 色	用途	品 種	窒素量 (kg/10a)	実肥の施用量 (kg/10a)	
				硫安の場合	尿素の場合
葉色に関わらず 必ず施用	パン	はる風ふわり	5	25	12.5
		さちかおり	7	30	15
葉色が淡い場合 に施用 注1)	めん	チクゴイズミ	3	15	7.5
		シロガネコムギ	2	10	5
	ビール	サチホゴールデン	2	10	5

注1) 出穂期前頃の SPAD 値がシロガネコムギで 40 以下、ビール大麦で 39 以下の場合。

注2) 穂揃期追肥は、出穂期の 3 日後が効果的。それ以降に施用する場合は増量が必要。

＜液肥利用の留意点＞

- ・肥料を溶かす際は、直接タンクに入れると溶けない場合があるため、事前にお湯等で溶かし、タンクに入れると濃度ムラがなくなる。
※硫安による液肥施用は難しいため、液肥利用の際は尿素を用いる。
- ・乗用管理機での施用の場合、赤かび病防除との同時施用も可能。ただし施用時期が遅くなるため、3～4割追加した量が必要になる。
- ・液肥施用後、芒や葉先などに肥料焼けがみられるが、収量や品質への影響は小さい。

○病害虫防除

(1) オオムギ網斑病

- ・4月以降、気温の上昇に伴い病斑の進展が確認されているため、各圃場の発生状況に注意が必要である。
- ・本病が多発すると登熟に影響し減収・品質低下の原因となるため、上位葉で病斑の進展が確認される場合は、出穂期～穂揃期の防除適期に防除を実施する。

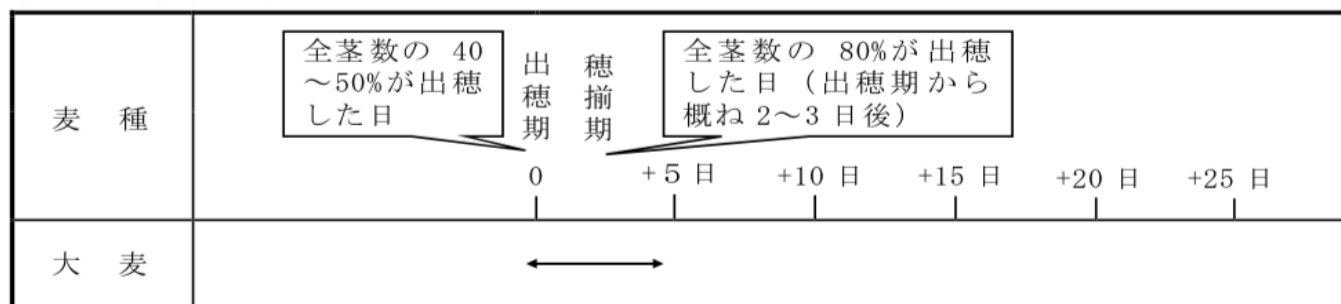


※ チルト乳剤は1回しか使用できないので注意する。

写真1. オオムギ網斑病

農薬名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量 (/10a)	使用時期	総使用 回数	使用方法
チルト乳剤 25	網斑病	1000 倍	60～150L	収穫 21 日前まで	1 回	散布

網斑病の防除適期



注1) 出穂期とは全茎数の40～50%が出穂、穂揃期とは全茎数の80%が出穂した日。

注2) 矢印は防除適期を示し、薬剤については次表を参照とする。

※散布時期が遅れると、チルト乳剤でも効果が劣るため、防除適期の出穂期（全茎数の40～50%が出穂した日）を中心に防除を実施する。

(2) コムギ黄斑病

- ・降雨などの多湿条件と10℃以上の気温条件が、一次伝染および二次伝染を助長する。
- ・前作が大豆の圃場では、水稻の圃場より顕著に発生が多くなる傾向にある。また、発病には品種間差異があり、シロガネコムギは耐病性があるが、チクゴイズミ、ミナミノカオリ、はる風ふわり、さちかおりで発病が確認される。
- ・本病が上位葉まで進展すると、収量・品質に影響を及ぼす恐れがあるため、出穂期までに薬剤防除を徹底する。



写真2. コムギ黄斑病

（登録薬剤：チルト乳剤、ワークアップフロアブルなど）

(3) 赤かび病

- ・感染適期は開花期～乳熟期で、高温多雨（20～27℃）で経過すると激発する。
- ・防除は、下表を参考に必ず圃場の生育状況を確認したうえ、適期防除に努める。

麦種	予想される赤かび病の発生量	全茎数の40～50%が出穂した日	出穂期	穂揃期	全茎数の80%が出穂した日（出穂期から概ね2～3日後）	0	+5日	+10日	+15日	+20日	+25日	+30日
小麦	少～並発生 並～多発生	開花始め～開花期										
大麦	少～並発生 並～多発生		葯殻抽出期									

注1) 出穂期とは全茎数の40～50%が出穂、穂揃期とは全茎数の80%が出穂した日。

注2) 小麦の開花期とは40～50%の穂が開花した日。

注3) 大麦の葯殻抽出期とは、50%以上の穂で葯殻が見え始めた日。

注4) 大麦で2回目の防除を行う場合、薬剤の使用（収穫前日数）に特に注意する。

① 小麦の防除時期

○パン用小麦（ミナミノカオリ、はる風ふわり、さちかおり）

- ・1回目の防除時期：開花最盛期（出穂期の約7～10日後）
- ・2回目の防除時期：1回目防除の10～20日後

○シロガネコムギ、チクゴイズミ

- ・1回目の防除時期：開花最盛期（出穂期の約7～10日後）
- ※多発生時は2回目防除を実施：1回目防除の10～20日後

② 大麦の防除時期

○はるか二条

- ・1回目の防除時期：葯殻抽出始め（出穂期の約2週間後）
- ・2回目の防除時期：1回目防除の7日後

○サチホゴールデン

- ・1回目の防除時期：葯殻抽出始め（出穂期の約2週間後）
- ※多発生時は2回目防除を実施：1回目防除の7日後

注意：大麦でトップジンM水和剤を使用する場合は、収穫30日前までの使用となっているので注意する。



写真3. 小麦開花期



写真4. 大麦葯殻抽出期

令和7年産 麦刈取り開始時期予想積算気温表（4月15日現在）

月	日	品 種		はるか二条 サチホゴールデン					シロガネコムギ・チクゴイズミ はる風ふわり・さちかおり				
				4月4日	4月7日	4月10日	4月13日	#####	4月10日	4月12日	4月15日	4月18日	4月21日
		出穂期	出穂期	出穂	出穂	出穂	出穂	出穂	出穂	出穂	出穂	出穂	出穂
		平年値	本年値	出穂日	出穂日	出穂日	出穂日	出穂日	出穂日	出穂日	出穂日	出穂日	出穂日
4	4	13.0	11.4	出穂日									
	5	13.2	13.3	13									
	6	13.4	14.1	27									
	7	13.6	13.7	41	出穂日								
	8	13.8	16.3	57	16								
	9	14.0	17.0	74	33								
	10	14.2	18.0	92	51	出穂日			出穂日				
	11	14.3	16.1	109	67	16			16				
	12	14.5	14.4	123	82	31			31	出穂日			
	13	14.6	13.2	136	95	44	出穂日		44	13			
	14	14.8	11.7	148	107	55	12		55	25			
	15	14.9	11.3	159	118	67	23		67	36	出穂日		
	16	15.1		174	133	82	38		82	51	15		
	17	15.2		189	148	97	53	出穂日	97	67	30		
	18	15.4		205	164	112	69	15	112	82	46	出穂日	
	19	15.5		220	179	128	84	31	128	97	61	16	
	20	15.7		236	195	144	100	47	144	113	77	31	
	21	15.9		252	211	160	116	63	160	129	93	47	出穂日
	22	16.0		268	227	176	132	79	176	145	109	63	16
	23	16.2		284	243	192	148	95	192	161	125	79	32
	24	16.4		301	259	208	164	111	208	178	141	96	49
	25	16.5		317	276	225	181	128	225	194	158	112	65
	26	16.7		334	293	241	198	144	241	211	175	129	82
	27	16.9		351	310	258	215	161	258	228	192	146	99
	28	17.1		368	327	275	232	178	275	245	209	163	116
	29	17.3		385	344	293	249	196	293	262	226	180	133
5	17	19.5		721	679	628	584	531	628	598	561	516	469
	18	19.6		740	699	648	604	551	648	617	581	535	488
	19	19.7		760	719	667	624	570	667	637	601	555	508
	20	19.8		780	739	687	644	590	687	657	621	575	528
	21	20.0		800	759	707	664	610	707	677	641	595	548
	22	20.1		820	779	727	684	630	727	697	661	615	568
	23	20.3		840	799	748	704	651	748	717	681	635	588
	24	20.4		860	819	768	724	671	768	738	701	656	609
	25	20.6		881	840	789	745	692	789	758	722	676	629
	26	20.7		902	861	809	766	712	809	779	743	697	650
	27	20.9		923	882	830	787	733	830	800	764	718	671
	28	21.0		944	903	851	808	754	851	821	785	739	692
	29	21.2		965	924	872	829	775	872	842	806	760	713
	30	21.3		986	945	894	850	797	894	863	827	781	734
6	31	21.5		1008	967	915	872	818	915	885	849	803	756
	1	21.7		1029	988	937	893	840	937	906	870	825	777
	2	21.8		1051	1010	959	915	862	959	928	892	846	799
	3	22.0		1073	1032	981	937	884	981	950	914	868	821
	4	22.1		1095	1054	1003	959	906	1003	972	936	890	843
	5	22.3		1118	1076	1025	981	928	1025	995	958	913	866
	6	22.4		1140	1099	1048	1004	951	1048	1017	981	935	888
	7	22.5		1162	1121	1070	1026	973	1070	1040	1003	958	911
	8	22.6		1185	1144	1093	1049	996	1093	1062	1026	980	933
	9	22.7		1208	1167	1115	1072	1018	1115	1085	1049	1003	956
	10	22.8		1231	1189	1138	1094	1041	1138	1108	1071	1026	979
	11	22.9		1253	1212	1161	1117	1064	1161	1131	1094	1049	1002
	12	23.0		1276	1235	1184	1140	1087	1184	1154	1117	1072	1025
	13	23.1		1300	1258	1207	1163	1110	1207	1177	1140	1095	1048
	14	23.2		1323	1282	1230	1187	1133	1230	1200	1164	1118	1071
	15	23.3		1346	1305	1254	1210	1157	1254	1223	1187	1141	1094
	16	23.4		1369	1328	1277	1233	1180	1277	1247	1210	1165	1118
	17	23.5		1393	1352	1301	1257	1204	1301	1270	1234	1188	1141
	18	23.6		1417	1375	1324	1280	1227	1324	1294	1257	1212	1165
	19	23.7		1440	1399	1348	1304	1251	1348	1317	1281	1235	1188

麦刈取り開始時期予想積算気温

【刈り取り時期の目安】

大粒大麦・・・穂首が1/3以上がわん曲したとき
サチホゴールデン・全体の穂が45～90度湾曲したとき
小麦・・・・・・ほとんどの莖葉が退色したとき

●はるか二条 750～800℃

●サチホゴールデン・・・750～850℃

●シロガネコムギ、チクゴイズミ、はる風ふわり 900～1000℃

さちかおり 950～1050℃

★積算気温は、あくまで目安であるため、実際の刈り取り日程は圃場検見等を行い計画しましょう。

★排水不良田においては、積算気温表より成熟期が早くなる可能性があります。

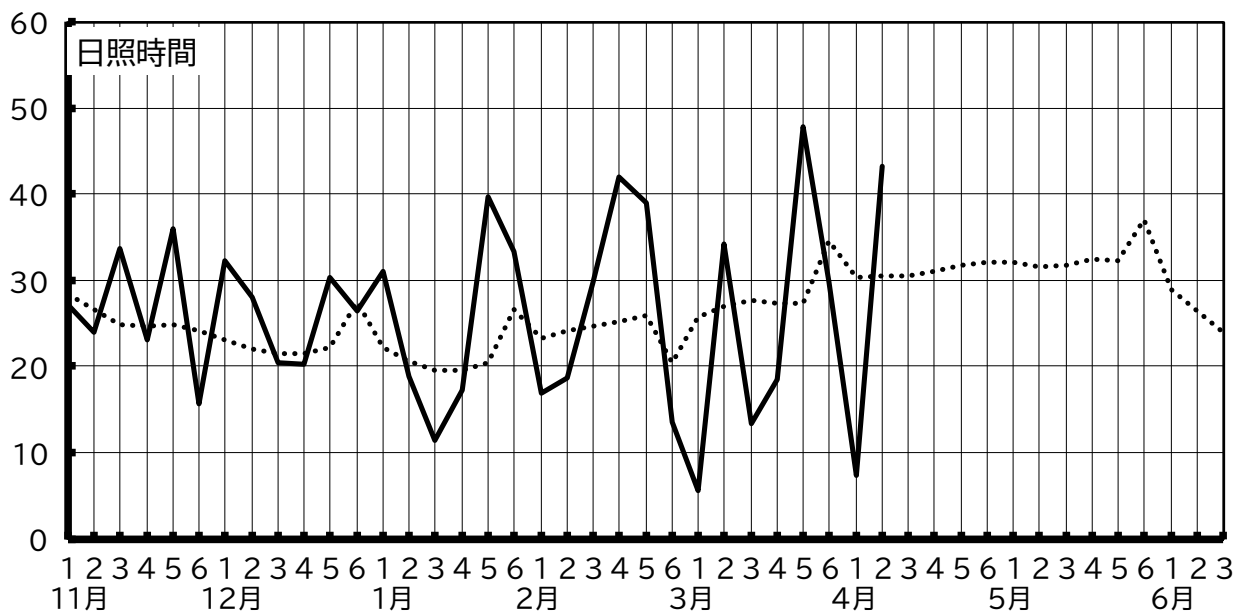
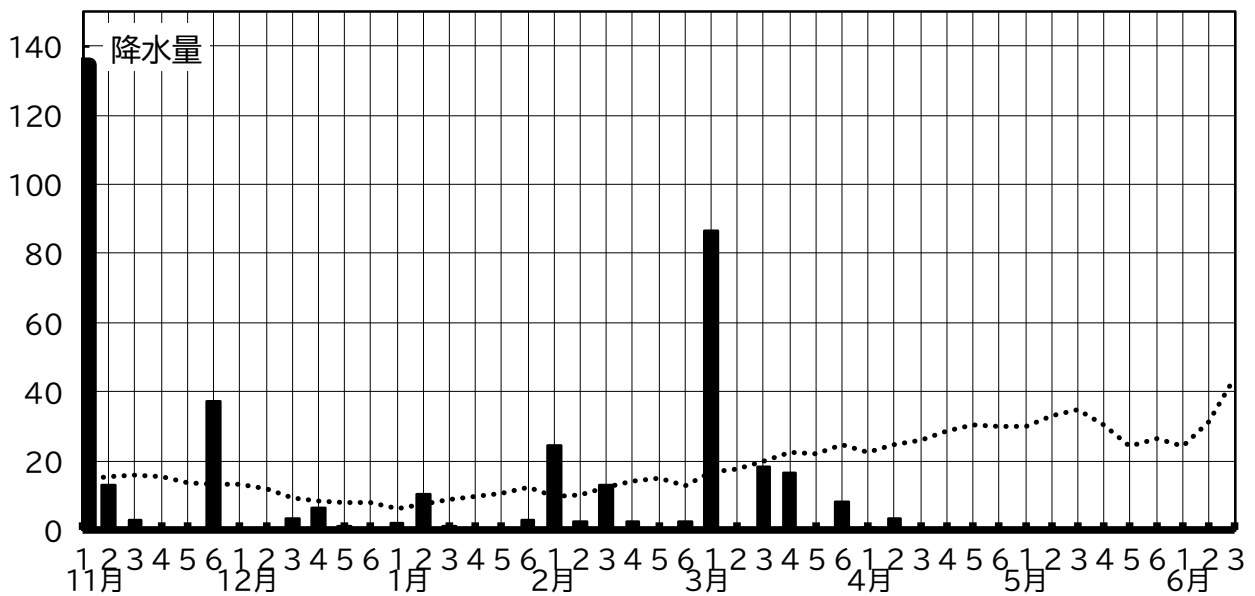
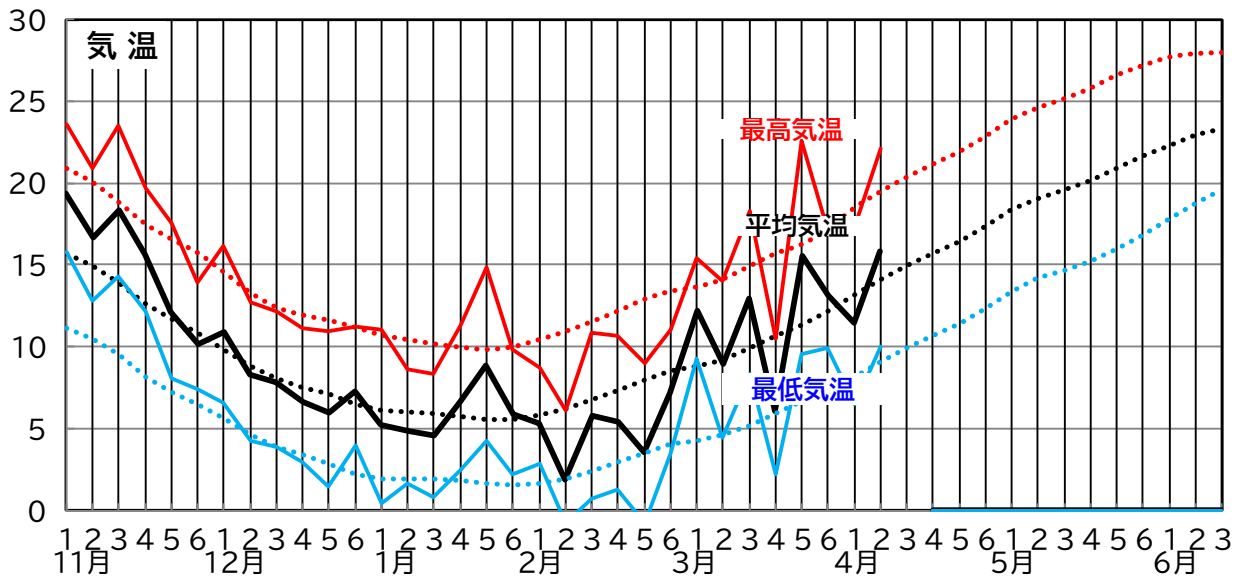
（品質向上対策）

1. 収穫後は速やかに乾燥し、品質の低下を防ぐ。特に、小麦では収穫後4時間以内の乾燥を心がける。
2. やむを得ず高水分で収穫する場合は、コンバインの回転数を450rpm以下で収穫する。
乾燥機の送風温度は50℃以下から始め、穀粒水分を下げながら徐々に温度を上げるようにする。

令和7年産麦類生育期間気象グラフ

アメダス観測値(佐賀)

佐城農業振興センター



※グラフ中の点線は平年値